

(仮称) 大船渡市デジタル田園都市国家構想総合戦略 体系骨子 (案)

～誰一人取り残さない、D+ (デジタルプラス) の取組による魅力向上～



資料3

<総合計画2021の将来都市像> = 地域ビジョン (地域が目指すべき理想像)

ともに創る やすらぎに包まれ 活気あふれる 三陸のにぎわい拠点 大船渡

凡例
新規: デジタル田園都市国家構想総合戦略において、新規に取り組むもの。
継続: デジタル田園都市国家構想総合戦略において、継続して取り組むもの。
継続再編: デジタル田園都市国家構想総合戦略において、継続して取り組み、統合又は組替を行うもの。
継続展開: デジタル田園都市国家構想総合戦略において継続して取り組み、内容や対象を拡大して展開するもの。
部門移行: デジタル田園都市国家構想総合戦略には記載せず、部門別計画等の取組に実施を委ねるもの。

現行の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の体系				大船渡市デジタル田園都市国家構想総合戦略 体系骨子 (案)					
基本目標	施策	プロジェクト	進捗度	プロジェクトの方向	プロジェクト	担当課	包含する主なキーワードやプロジェクトの基本的な考え方 注) キーワードは事業をイメージするために記載したものであり、今後、戦略(案)をまとめながら整理予定		
1 大船渡にしごとをつくり、安心して働けるようにする	1 水産・食産業の競争力強化	1 水産加工原魚等確保安定化プロジェクト	B	継続	→	1 水産加工原魚等確保安定化プロジェクト	水産課	新規養殖試験 (トラウトサーモン、アサリ、ウニ番養)、水産多面的機能発揮対策事業、磯焼け対策、 スマート漁業	
		2 漁業担い手育成・総合サポートプロジェクト		継続	→	2 漁業担い手育成・総合サポートプロジェクト	水産課	意欲ある浜の担い手支援事業、大船渡市漁業就業者確保育成協議会、移住・定住、地域おこし協力隊	
		3 技術応用・生産性向上推進プロジェクト		部門移行			商工課	理由) 当初見込んでいた事業者の設備情報の共有による商品開発については見通しが立たず、大学の研究開発事業のみとなっており、総合戦略のプロジェクトではなく、一般事業に振り替え。	
		4 ナマコ多用途利用ビジネス創出プロジェクト		部門移行			産業政策室	理由) ローカル10,000の活用を目指して総合戦略に位置付けたもの。施設整備も終えたことから、総合戦略のプロジェクトではなく、一般事業に振り替えの上で、今後の支援の在り方を要検討。	
		5 ウニ番養事業化プロジェクト		継続再編			水産課、産業政策室	理由) 未利用資源の活用等の成果 (達成度) について、庁内議論が必要。「133 新商品・新事業チャレンジプロジェクト」に統合 (総合戦略への記載は最小限にとどめる)。	
	基本目標進捗度	2 臨海型産業の誘致による産業集積の推進	1 港湾物流ネットワーク構築プロジェクト	B	継続	→	1 港湾物流ネットワーク活用プロジェクト	企業立地港湾課	大船渡港、ポートセールス、コンテナ定期航路
			2 企業立地促進プロジェクト		継続再編	→	2 企業立地促進プロジェクト	企業立地港湾課	永浜・山口地区工業用地、被災跡地、企業立地奨励制度、企業立地補助金、国際リニアコライダー、 新しい働き方 (テレワーク、ワーケーション)
	B	3 新産業創出と起業・第二創業支援	1 スタートアップ応援プロジェクト	B	継続	→	1 スタートアップ応援プロジェクト	産業政策室	国際リニアコライダー、有識者会議、国際・国内情勢、受入環境の整備 理由) ILC誘致の動きが顕著化しており、「122 企業立地促進プロジェクト」に統合。
			2 次世代産業人材輩出プロジェクト		継続再編	→	2 DX人材育成 ×次世代 チャレンジ 人材輩出プロジェクト	産業政策室	起業・第二創業、伴走型支援、6次産業化支援事業補助金、まちなか・商店街起業支援事業補助金、 スマート農林水産業 、 中小・中堅企業DX 、ソーシャルビジネス、ローカルスタートアップ支援、地域経済循環創造事業、ふるさとものづくり支援事業、地域おこし協力隊、よろず支援拠点、起業・経営等無料相談、事業承継、インキュベーション・マネジャー、地域活性化起業人
	基本目標進捗度	4 新しい多様な働き方の促進と地域産業人材の育成	3 新商品・新事業チャレンジプロジェクト		継続再編	→	3 新事業創出・新商品開発促進プロジェクト	産業政策室	大船渡ビジネスアカデミー、ビジネスプランコンテスト、ビジネスプラン作成支援事業、起業家、 IT活用人材育成 、 テレワーク 、地域おこし協力隊、 スマート農林水産業 、 地域DX 、ソーシャルビジネス、ローカルスタートアップ支援、地域経済循環創造事業、ふるさとものづくり支援事業、地域おこし協力隊、よろず支援拠点、起業・経営等無料相談、事業承継、インキュベーション・マネジャー、地域活性化起業人、イノベーションハブ
			4 三陸マリアージュ創出・展開プロジェクト		部門移行	→		産業政策室	理由) 地方創生推進交付金の活用を目指して総合戦略に位置付けたもの。交付金による事業実施も終え、民間の取組に移行したことから、一般事業に振り替えの上で、今後の支援の在り方を検討。
			5 地場産業高度化・人材育成プロジェクト		継続再編	→		産業政策室	理由) 人材育成のプロジェクトを一本化し、「132 次世代産業人材輩出プロジェクト」に統合。
			6 ワインぶどう産地化プロジェクト		継続再編	→		産業政策室	理由) ローカル10,000の活用を目指して総合戦略に位置付けたもの。施設整備も終えたことから、「133 新商品・新事業チャレンジプロジェクト」に統合。
			7 夏イチゴ産地化プロジェクト		継続再編	→		産業政策室	理由) 地方創生推進交付金の活用を目指して総合戦略に位置付けたもの。施設整備も終えたことから、「133 新商品・新事業チャレンジプロジェクト」に統合。
			8 椿総合産業化プロジェクト		部門移行	→		産業政策室	理由) 椿の総合産業化は、油・花・葉等の収穫量等からして実現性に乏しく、一般事業に振り替えの上で、今後の事業実施の在り方を要検討。
9 未利用・低利用資源活用プロジェクト				継続再編	→		産業政策室	理由) ローカル10,000の活用を目指して総合戦略に位置付けたもの。施設整備も終えたことから、「133 新商品・新事業チャレンジプロジェクト」に統合。	
1 若者地元定着プロジェクト			B	継続再編	→	1 若者定着・活躍促進プロジェクト	商工課	UIJターン、キャリア教育、就職相談会、職場体験、奨学金返還支援事業、 IT活用 、雇用のミスマッチ、リカレント教育、ワーク・ライフ・バランス、地元就職、定着支援、新規学卒者等就職奨励金	
2 労働カバストミックスプロジェクト				継続再編	→	2 多様な働き方促進プロジェクト	商工課	理由) 「141 若者地元定着プロジェクト」と統合。	
2 大船渡の魅力発信し、新しい人の流れをつくる	1 多様な主体による交流人口の拡大	1 大船渡観光情報発信強化プロジェクト	B	継続展開	→	1 大船渡シティプロモーション強化プロジェクト	秘書広報課・観光交流推進室	魅力 、観光プロモーション、大船渡ブランド、ジビュックプライド、グルメ、地域おこし協力隊 (食)、観光資源、滞在型観光、インバウンド、観光宣伝、DMO、地域活性化起業人、体験観光、交流人口、三陸ジオパーク、みちのく潮風トレイル、国際交流員、防災学習、 観光DX 、ふるさと納税、企業版ふるさと納税	
		2 大船渡の「食」満喫プロジェクト		継続再編	→		観光交流推進室	理由) 一つのプロジェクトではなく、「211 大船渡シティプロモーション強化プロジェクト」と統合して実施。	
		3 基石海岸観光拠点化推進プロジェクト		部門移行	→		観光交流推進室	理由) 地方創生拠点整備交付金の活用を目指して総合戦略に位置付けたもの。施設整備を終えたことから、一般事業に振り替え。	
		4 椿の里おふなと拠点形成推進プロジェクト		部門移行	→		農林課	理由) 地方創生拠点整備交付金の活用を目指して総合戦略に位置付けたもの。施設整備を終えたことから、一般事業に振り替え。	
		5 スポーツ交流拠点形成推進プロジェクト		部門移行	→		生涯学習課	理由) 地方創生拠点整備交付金の活用を目指して総合戦略に位置付けたもの。施設整備を終えたことから、一般事業に振り替え。	
		6 スポーツ・アクティビティ体験型交流創出・展開プロジェクト		継続	→	2 スポーツ・アクティビティ体験型交流創出・展開プロジェクト	産業政策室	・観光コンテンツ、体験プログラム、スポーツ・アクティビティ (BMX、スケートボード、ダイビング、サップ、登山・トレッキング、潮風トレイル、クルーズ)、廃校利用、ドミトリー、周辺観光、DMO、スポーツ合宿、スポーツコミッション、地域おこし協力隊	
		7 三陸広域観光連携プロジェクト		継続	→	3 三陸広域観光連携プロジェクト	観光交流推進室	・滞在型観光、三陸ジオパーク、みちのく潮風トレイル、インバウンド、国際交流員、防災学習、魅力、広域観光、観光資源、観光宣伝、体験観光、グルメ (食)、交流人口の拡大	
	基本目標進捗度	2 関係人口の拡大と移住・定住の促進	1 都市・大学相互交流推進プロジェクト	B	継続	→	1 都市・大学相互交流推進プロジェクト	企画調整課	・銀河連邦、友好都市、連携協定、復興支援、大学連携、 オンライン関係人口
			2 大船渡まるごと生活体感プロジェクト		継続	→	2 大船渡まるごとくらし体感プロジェクト	企画調整課	・移住・定住、関係人口、移住相談、UIJターン、移住支援事業者、地方移住、短期移住、二地域居住、多地域居住、地域おこし協力隊
			1 出会いと結婚応援プロジェクト	B	部門移行	→		子ども課	理由) 結婚観は個人差が大きく、行政が支援することの目的や効果を推し量ることが困難であるため、一般事業に振り替え。
B	3 大船渡で安心して家庭を築き、子どもを産み育てられるようにする	1 若い世代の希望をかかなる出会いと結婚支援の展開		部門移行	→		子ども課	理由) 結婚観は個人差が大きく、行政が支援することの目的や効果を推し量ることが困難であるため、一般事業に振り替え。	
		1 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援と子育てしやすい環境の創出		継続	→	1 妊娠・出産応援プロジェクト	健康推進課	・子育て世代包括支援センター、保健指導、産前・産後サポート事業、妊婦健康診査、産婦健康診査、ワークライフバランス、 オンライン相談	
		2 子育て支援・交流拠点強化プロジェクト		継続再編	→	2 子育て応援のまちプロジェクト	子ども課	・子育て支援サイト、地域子育て支援センター、放課後児童クラブ、 子育てアプリ 、 子育てDX	
基本目標進捗度	4 大船渡で生涯暮らし続けられる地域をつくる	3 まちごと子育て応援団プロジェクト		継続再編	→		子ども課	理由) 一つのプロジェクトではなく、「322 子育て支援プロジェクト」と統合して実施。	
		1 協働で誰もが活躍できるまちづくりの推進	B	継続再編	→	1 みんなで支え合う協働プロジェクト	市民協働課	・地区計画、地区運営組織、ワークショップ、市民活動支援センター、NPO	
		2 持続可能なまちづくりの推進		継続展開	→	1 DXを活用した持続可能なまちづくり プロジェクト	企画調整課	理由) 一つのプロジェクトではなく、「411 地区協働基盤構築プロジェクト」と統合して実施。 ・防災・減災、地域公共交通、 地域交通DX 、 行政DX 、 書かない窓口 、 行かない窓口 、ふるさと納税、企業版ふるさと納税	
B	2 持続可能なまちづくりの推進	1 持続可能な都市形成プロジェクト		継続展開	→		市民環境課	理由) 環境基本計画や地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) に基づく取組を推進することとし、一般事業に振り替え。	
		2 環境共生行動推進プロジェクト		部門移行	→		市民環境課		